

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

日本の情報セキュリティレベル向上に貢献することで、豊富な知見を社会に還元する

② 中長期の経営戦略

1. 教育軸の戦略展開

教育を軸に中堅・中小企業に最適化したサービスを提供し、顧客の自衛力を高める

3. アップセル・クロスセル推進

複数サービスの適切な連携で高い取引継続率維持と顧客満足度向上を目指す

2. サイバーセキュリティ教育の訴求強化

セキュリティ専門人材向け資格講座に加え、IT業界向け資格講座で「プラス・セキュリティ」人材育成とSES事業を展開

4. 営業利益率向上

自動化やプロセス標準化で効率化し、強い経営基盤構築を目指す

③ 対処すべき課題

① セキュリティ人材の育成・確保

- ・ 社員の採用後教育とセキュリティ人材への育成方針の推進
- ・ 同業他社への教育コンテンツ提供による業界全体の人材育成
- ・ 地方IT人材のセキュリティ教育と脆弱性診断業務のニアショア化

② 西日本を含む商圏拡大

- ・ 東京以外のセキュリティ専門企業不足に対応
- ・ 地元Sler等との連携強化で営業活動を拡充

③ グループ管理体制の整備

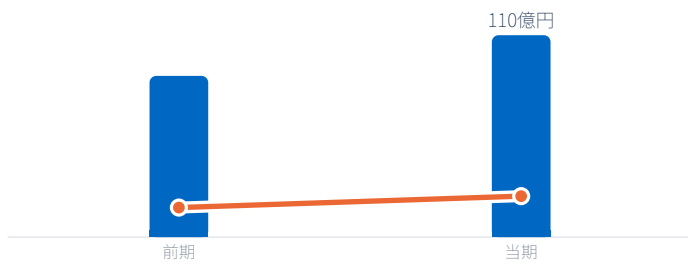
- ・ 2024年4月1日に子会社CyberSTAR株式会社を新設分割で設立
- ・ 販路拡大・事業領域拡大・リソース拡大・サービスライン拡大を目的としたパートナー企業との提携

面接で使えるポイント

- ・ サイバーセキュリティ教育カンパニーというコンセプトで、中堅・中小企業に最適化したサービス提供を実施
- ・ 日本のセキュリティ人材が圧倒的に不足する中、教育を軸とした事業戦略で業界全体のレベル向上に貢献
- ・ 2024年4月1日にCyberSTAR株式会社を設立し、連結決算への移行で経営基盤強化を実現

証券コード 4417

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
サイバーセキュリティに特化した専門企業

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 営業利益率20.3%と高い収益性

・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
110億円営業利益率
20.3%財務健康度
56点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 48.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
770万円

情報・通信業内 125位/592社

平均年齢
41.0歳

情報・通信業内 153位/593社

平均勤続
4.7年

情報・通信業内 387位/593社

女性管理職
16.7%

情報・通信業内 145位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: グローバルセキュリティエキスパート(株)【4417】：決算情

